

9月の広報カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
利用休止施設		1	2	3	4	5
◆9月末まで文化センター(アスピアたまがわ)		窓口業務時間延長 役場本庁舎 困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター お山のひろば 建具会館	教育相談 活き生き活動センター 水曜ベビーボラン 子育て支援センター*ときがわ	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター	消費生活相談 活き生き活動センター 小麦粉粘土 子育て支援センター*ときがわ	
		可燃ごみ	資源回収 (紙・衣類・アルミ缶) ペットボトル	びん(無色・茶色)	可燃ごみ	
6	7	8	9	10	11	12
	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター 月曜ボランひろば 休館日 都幾川公民館 玉川公民館 玉川トレーニングセンター	窓口業務時間延長 役場本庁舎 行政相談 困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター	教育相談 活き生き活動センター 乳幼児相談 保健センター	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター	消費生活相談 活き生き活動センター おはなし会・おやつ試食 子育て支援センター*ときがわ	
	資源プラ	可燃ごみ	資源回収 (紙・衣類・アルミ缶) 廃プラ	ガラス類 (無色・茶びん以外 のびん・陶器含む)	可燃ごみ	
13	14	15	16	17	18	19
	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター 休館日 活き生き活動センター 月曜ボランひろば 子育て支援センター*ときがわ だれでもヨガ 都幾川公民館	窓口業務時間延長 役場本庁舎 困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター ふれあいリトミック 玉川公民館	住民法律相談 教育相談 活き生き活動センター 個別リハビリ相談 保健センター	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター	消費生活相談 活き生き活動センター 園庭あそび 子育て支援センター*ときがわ	
	資源プラ	可燃ごみ	資源回収 (紙・衣類・アルミ缶) ペットボトル 粗大ごみ戸別収集受付締切	金属類 (スチール缶を含む)	可燃ごみ	
20	21	22	23	24	25	26
	敬老の日 休館日 都幾川公民館 玉川公民館	秋分の日 休館日 都幾川公民館 玉川公民館	行政書士相談 教育相談 活き生き活動センター 水曜ベビーボラン 子育て支援センター*ときがわ	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター 4か月児・ 10か月児健康診査 保健センター	消費生活相談 活き生き活動センター わらべうた 子育て支援センター*ときがわ	
	資源プラ	可燃ごみ	資源回収 (紙・衣類・アルミ缶) 粗大ごみ戸別収集日	有害ごみ (スプレー缶を含む)	可燃ごみ	
27	28	29	30	今年度中止決定イベント		
	困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター 月曜ボランひろば 休館日 子育て支援センター(せせらぎホール)	窓口業務時間延長 役場本庁舎 困りごと・迷惑相談 消費生活相談 活き生き活動センター	教育相談 活き生き活動センター	◆ときがわ町防災訓練 ◆ときがわもみじ太鼓まつり ◆ときがわ町民体育祭 ◆木のくにときがわまつり ◆熟年オリンピック ◆ときがわ町駅伝競走大会		
	資源プラ	可燃ごみ	資源回収 (紙・衣類・アルミ缶)			

【表紙】【裏表紙】特別な「御寶印」を慈光寺の住職が揮毫する様子。この御寶印は極めて貴重な国産の和紙である「雁皮」に書かれている。雁皮はその美しさと風格から「紙の王」と評され、楮の和紙に比べて黄色みが強い。

ごあんない

2 季節のたより 172「アメリカセンダングサ」/ もくじ / 9月の広報カレンダー

特集

4 国勢調査がはじまります

6 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画を策定します

8 ごみの減量化と資源化にご協力ください

まちよりのたより

10 ごみ減量化モデル事業アンケート調査結果 / マムシに注意 / 大会等出場費を補助 / 令和2年度七歳児祝 / 第15回町民ゴルフ大会 / 令和2年度成人式

12 水道のお知らせは大切です / 民生委員に大澤令子さん就任 / 多子世帯による住宅取得に補助金 / 空家の適正な管理を

14 保育サポート会員を募集 / 彩の国動物愛護推進員を公募 / 本人通知制度

16 国民健康保険証を更新 / 令和3・4年度建設工事請負等競争入札参加資格審査申請の受付開始

18 浄化槽の維持管理を / 秋の全国交通安全運動 / 介護職チャレンジ説明会 / 家族相談支援センターだより

グラフときがわ

20 関口定男氏本多静六賞受賞 / 御城印、御寶印の販売開始

Information 暮らしの情報

21 こそだて / ほけん

22 そうだん / ぼうはん / かんきょう

24 としよかん / 情報のページ

26 城西大学通信 第9回 / 歴史に立ち寄る No.5 / 町民文芸 俳句

人口と世帯 (8月1日現在)
 総人口 10,965人 (-4人) ※0は前月比
 7月の動き 出生 3人 死亡 15人
 転入等 27人 転出等 19人
 男 5,591人 (-6人) 女 5,374人 (+2人)
 世帯数 4,728世帯 (-4世帯)
 過去のデータはHPで見ることができます。

広報ときがわ【第174号】 令和2年8月28日発行
 編集・発行 ときがわ町総務課
 〒355-0395 埼玉県比企郡ときがわ町大字玉川2490番地
 TEL 0493-65-1521(代表) FAX 0493-65-3631
 ホームページアドレス http://www.town.tokigawa.lg.jp
 メールアドレス info@town.tokigawa.lg.jp

防災行政無線テレホンサービス(無料) ☎080-0800-8432

ときがわ町の位置
 東経 139度
 北緯 36度
 海拔 64m
 面積 55.90 平方m

アメリカセンダングサ

季節のたより 172



【アメリカセンダングサ】裏表紙にカラー写真を掲載しています

「とうろぼうぐさ」とも呼ばれている、風変わりな野草。暦の上ではもう「晩秋」。しかし、この頃の気象を考えると、猛暑がやっと去り涼風を感じられる時期になってきたように思います。これに続く台風が発生から襲来のことを考えると、発生のごとに「できるだけ被害の少ない形で去って行ってほしいもの」だと祈るような気持ちでその進路を見守ることにしています。今の時期、植物の世界はというと、目の届く限りが秋一色で、「秋の七草」を先頭に、「キクの仲間」「タデの仲間」などが全盛の時期を迎えようとしているところ。そこで今回は、「きく」の仲間から、異色な存在であり、「嫌われ者」

扱いをされている帰化植物、「アメリカセンダングサ」について書いてみたいと思います。「アメリカセンダングサ」は「きく」科の北アメリカ原産の帰化植物で、大正時代に日本に入ってきたと言われています。生態は、1年草で、湿った草地や川岸など。こといわず自生しているようです。形状は、茎は直立し、草丈は1〜1.5mになり、紫褐色で、その断面は四角形をしていて、多く枝分かれをしています。葉は対生していて、1枚の葉は長い葉柄を持ち、長さ8〜15cmの小葉3〜5枚からなっていて、裏面には細毛が生えています。花期は9〜10月で、頭花は径1〜2cmで、ごく短い黄色の舌状花からなっています。また花を守るように6〜12個の緑色の葉のような総苞片を持っています。(このことは「アメリカセンダングサ」を同じ種の仲間と区別するときの重要な手がかりになっています。)実は、扁平で楔形をしていて、長さ6〜10mm

で先が2つに割れています。名前は、「アメリカ」から帰化した植物で、葉の形や香りが樹木の「栴檀」に似ていることからこのような名前が付けられたということ。ところで「栴檀」とはどんな樹」と改めて聞かれるとほとんどの方が返答できないのではないかと思います。私も「栴檀の樹」を見たのは平成10年のこと。それは幹回り1m余の太木で文字通り屋敷の境樹でした。その時はじっくり見させていただきましたが、それから半年後には切り倒されてしまいました。その後は、実物はもちろん話にも聞いていません。生活との関わりは、特に取り上げられることはありませんが、晩秋の時期に草原に踏み込んだり、手入れの行き届かない道を歩いたりすると、種子が執拗に衣服に付着して、取り除くのに一苦労することや、種子の形などから(真偽のほどはわかりませんが)紙を閉じるのに使う「ホチキス」の発明の発端になっているとか聞いています。子どもの頃、秋の日暮れに、外遊びから家に帰った時、よく父親から、「その、ドロボウグサの実を取ってから家に入れ」と、よく叱られたものですが、今頃になると、決まって子どもの頃の懐かしい思い出としてよみがえります。

写真・文 小林一公さん(本郷地内)